



2025年度 決算説明資料

2026年5月13日

証券コード: 6467 (東証スタンダード市場)

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

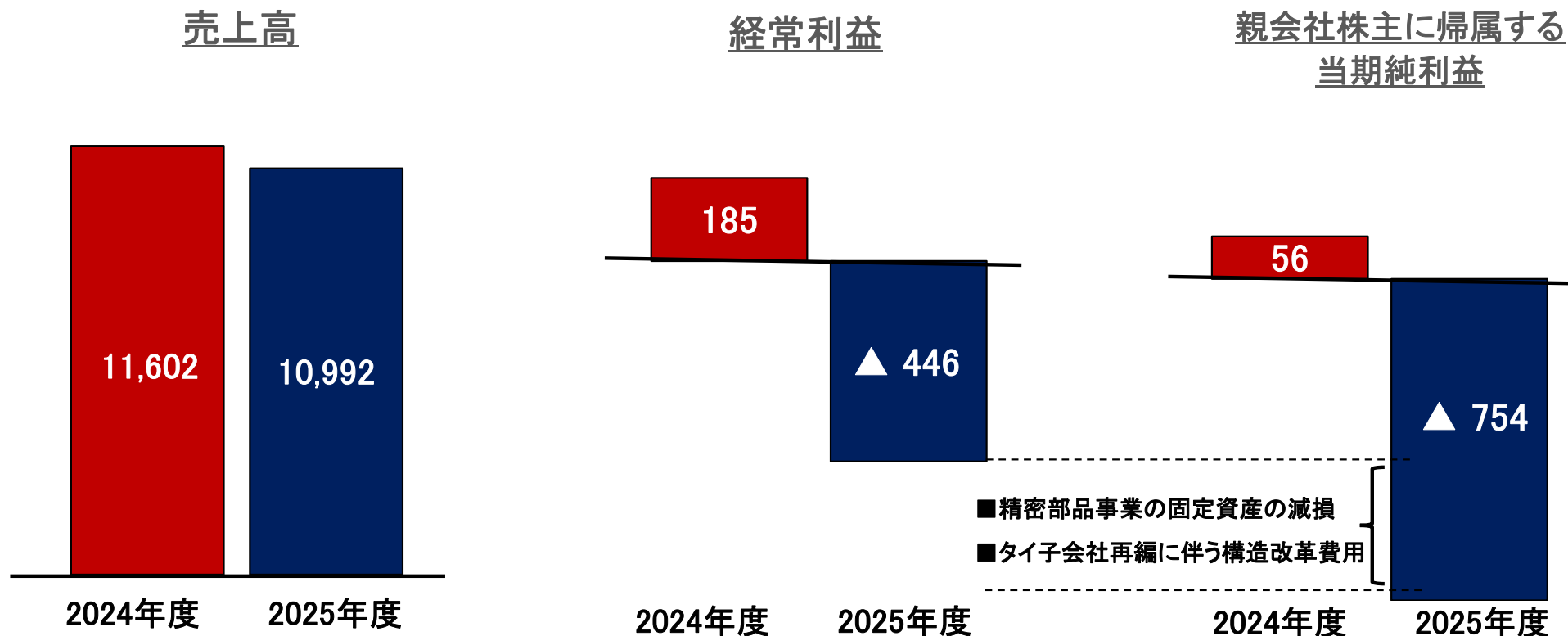
<https://www.nichidai.jp/>

2025年度 決算のポイント

■ 売上高	10,992百万円(前期比5.3%減)
■ 経常利益	▲446百万円(前期比▲631百万円減益)
■ 親会社株主に帰属する 当期純利益	▲754百万円(前期比▲810百万円減益)

売上高:顧客の生産体制の見直しや在庫調整などにより、国内向けの低調を主因とし減収。
利益:減収に伴う粗利減に加え、材料コストの増加等により損失を計上。

(単位:百万円)



- 1) 事業紹介
- 2) 2025年度 決算概要
- 3) 2026年度 通期業績 予想
- 4) 中期経営戦略の進捗
- 5) 配当について

1) 事業紹介

2) 2025年度 決算概要

3) 2026年度 通期業績 予想

4) 中期経営戦略の進捗

5) 配当について

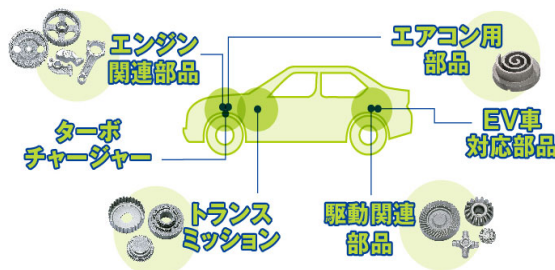
金型事業

高強度・高精度な自動車部品をつくる「金型」をトータルサポート



精密部品事業

金型のノウハウを活かした鍛造部品の量産及びターボチャージャー部品の組立て



フィルタ事業

過酷な条件で使える金属フィルターを様々な産業に提供



高精度・省資源・高強度

高品質 × 自動化 × 2極生産

高強度・耐熱・耐酸性

自動車部品用の金型生産



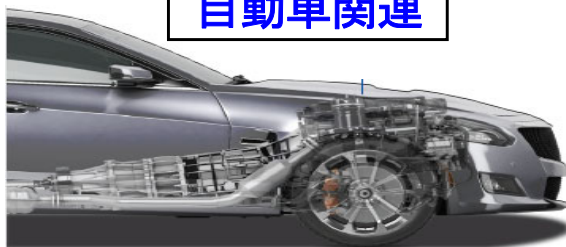
自動車部品の組立てと生産



金属フィルター



自動車関連



食品

航空宇宙

医薬品



- 1) 事業紹介
- 2) 2025年度 決算概要
- 3) 2026年度 通期業績 予想
- 4) 中期経営戦略の進捗
- 5) 配当について

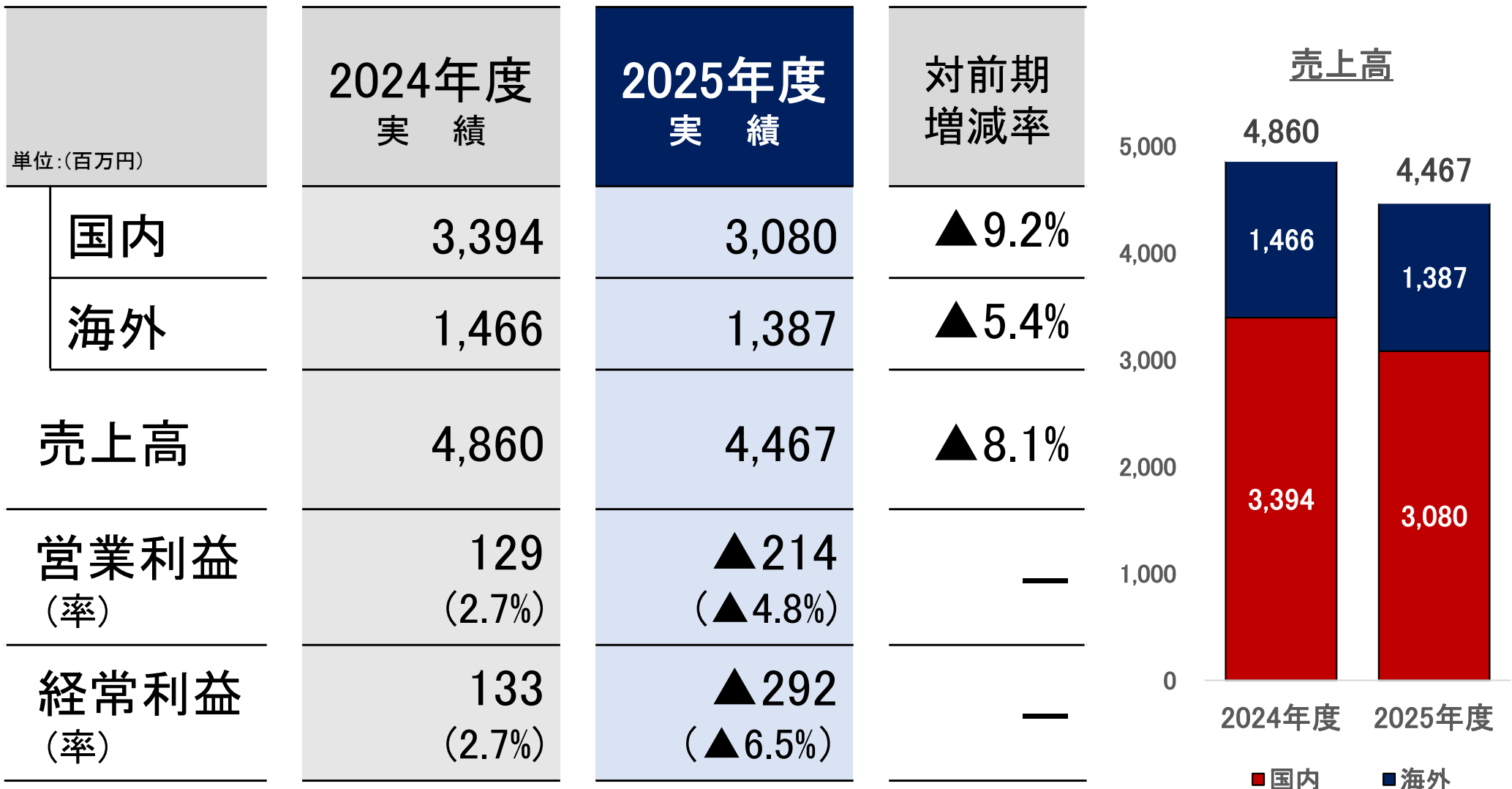
売上高：顧客の生産体制の見直しや在庫調整などにより、国内向けの低調を主因とし減収。
 利益：減収に伴う粗利減に加え、材料コストの増加等により損失を計上。

単位：(百万円)	2024年度 実績	2025年度 期初計画 (25年5月発表)	2025年度 修正計画 (26年3月発表)	2025年度 実績	前年比 /差
売上高	11,602	12,100	10,985	10,992	▲5.3%
営業利益 (率)	153 (1.3%)	160 (1.3%)	▲425 (▲3.9%)	▲408 (▲3.7%)	—
経常利益 (率)	185 (1.6%)	190 (1.6%)	▲469 (▲4.3%)	▲446 (▲4.1%)	—
親会社株主に帰属 する当期純利益(率)	56 (0.5%)	100 (0.8%)	▲792 (▲7.2%)	▲754 (▲6.9%)	—
為替レート	1米ドル	152.50円	140.00円	150.42円	△2.08円
	1タイバーツ	4.38円	4.20円	4.57円	+0.19円

※百万円未満切捨

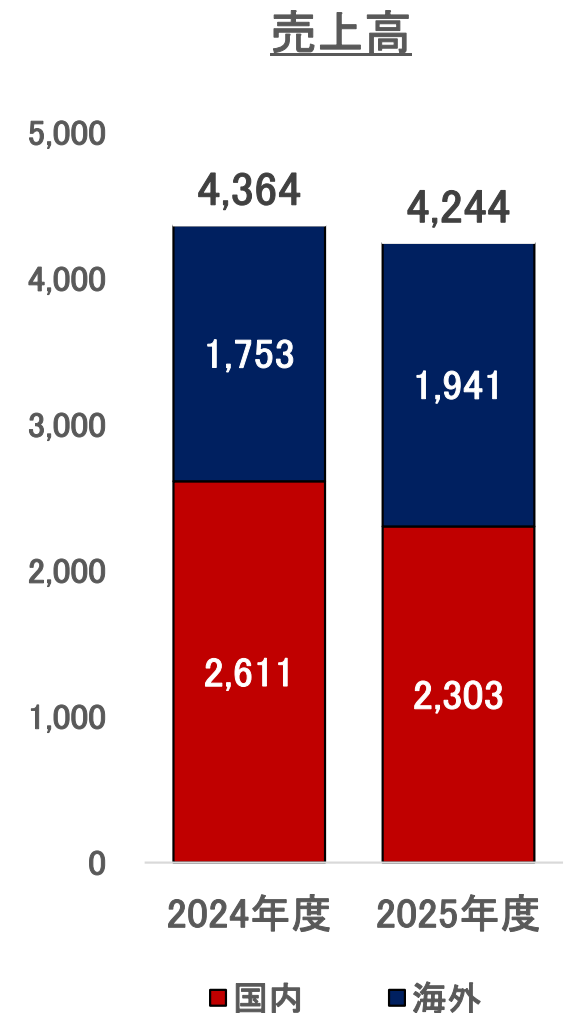
※[為替レート] 2024年度 実績の為替レートは、2024年1月～2024年12月の平均レート／
 2025年度 実績の為替レートは、2025年1月～2025年12月の平均レートを使用。

売上高：顧客の在庫調整などがあり、国内・海外向け共に減収。
 利益：減収による粗利減に加え、材料コストの増加などの影響により損失計上。



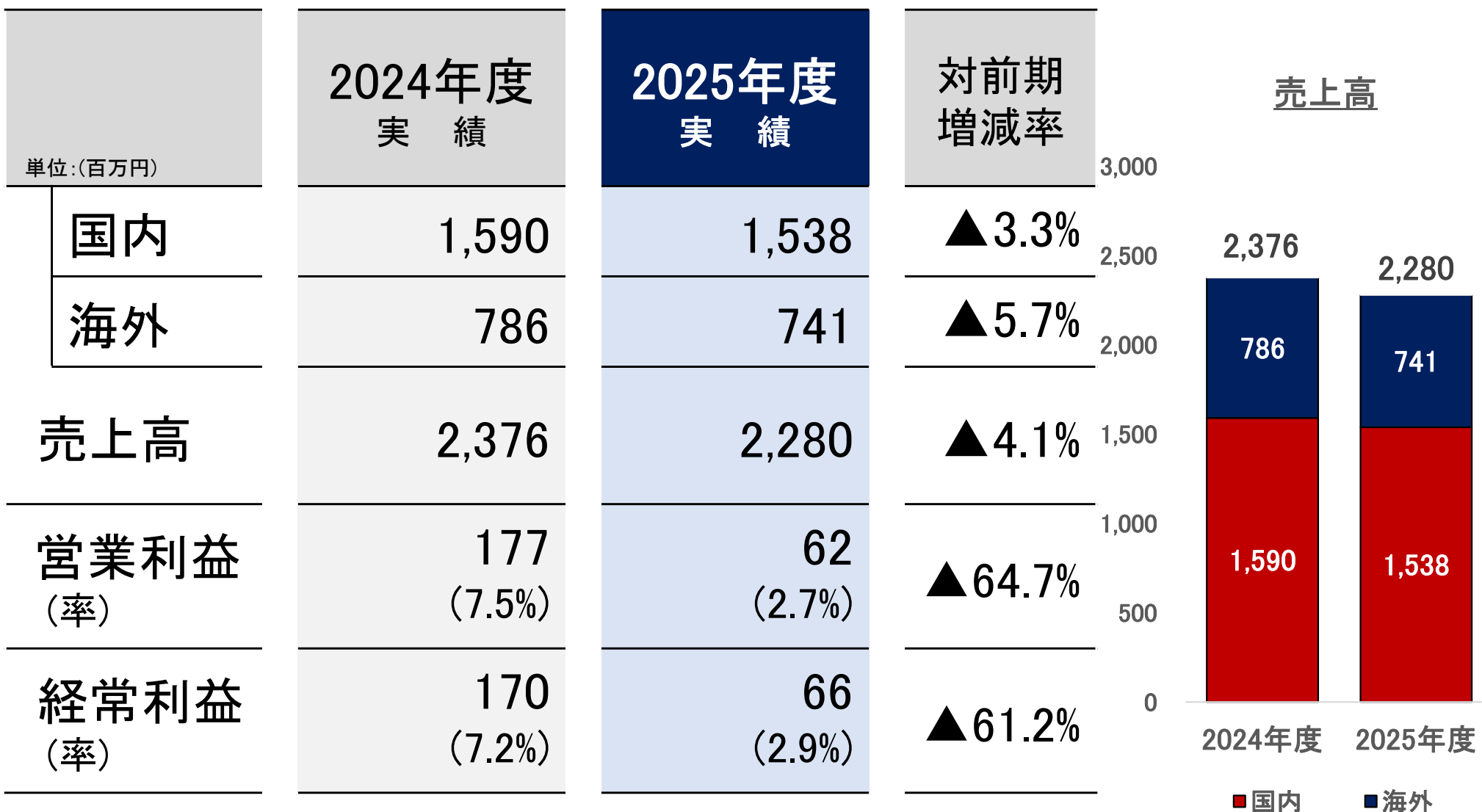
売上高：国内向けの減収を海外向けの増収で補えず、減収。
 利益：減収に伴う粗利減により損失幅拡大。

単位:(百万円)	2024年度 実績	2025年度 実績	対前期 増減率
国内	2,611	2,303	▲11.8%
海外	1,753	1,941	+10.7%
売上高	4,364	4,244	▲2.8%
営業利益 (率)	▲153 (▲3.5%)	▲256 (▲6.0%)	—
経常利益 (率)	▲119 (▲2.7%)	▲220 (▲5.2%)	—



売上高: 国内向けは特需案件の反動減があり、海外向けはタイ子会社再編に伴う一時的な需要減により減収。

利益: 減収による粗利減、タイ子会社再編等に伴う一時的な影響などにより減益。



2025年度 決算概要 —B/S資産の状況—

単位:(百万円)		24年度 期 末	25年度 期 末	増減
	現金及び預金	3,003	2,245	△757
	売上債権	3,214	2,496	△717
	棚卸資産	1,867	1,691	△176
	その他	287	335	+47
流動資産計		8,372	6,768	△1,603
	有形固定資産	5,579	5,742	+162
	無形固定資産	460	391	△68
	投資その他の資産	761	1,079	+318
固定資産計		6,800	7,213	+412
資産合計		15,173	13,982	△1,191

※百万円未満切捨

2025年度 決算概要 —B/S負債・純資産の状況—

単位:(百万円)		24年度 期 末	25年度 期 末	増減
	買掛金	1,057	643	△413
	短期借入金	1,694	1,388	△305
	その他	749	818	+68
流動負債計		3,501	2,850	△651
	長期借入金	250	61	△188
	その他	251	313	+61
固定負債計		501	374	△127
負債計		4,003	3,224	△778
	株主資本	9,394	8,579	△815
	その他の包括利益累計額	1,567	1,993	+425
	非支配株主持分	208	185	△23
純資産計		11,170	10,757	△412
負債・純資産合計		15,173	13,982	△1,191

※百万円未満切捨

- 1) 事業紹介
- 2) 2025年度 決算概要
- 3) 2026年度 通期業績 予想**
- 4) 中期経営戦略の進捗
- 5) 配当について

2026年度 通期業績 予想-売上高・利益の状況-

売上高: 売上の伸びは限定的となる見込みであるものの、価格・コスト両面での改善施策を着実に推進していく。

利益: 営業利益は黒字化への回復を見込む一方、持分法適用会社となる予定である「Nichidai Sansera Private Limited」の初年度立ち上げに伴う初期投資の計上により、経常損失および親会社株主に帰属する当期純損失となる見込み。

単位:(百万円)		2025年度 実績	2026年度 計画	対前期 増減率
売上高		10,992	11,200	+1.9%
営業利益 (率)		▲408 (▲3.7%)	10 (0.1%)	—
経常利益 (率)		▲446 (▲4.1%)	▲85 (▲0.8%)	—
親会社株主に帰属する当期純利益 (率)		▲754 (▲6.9%)	▲126 (▲1.1%)	—
為替レート	1米ドル	150.42円	150.00円	△0.42円
	1タイバーツ	4.57円	4.80円	+0.23円

金型事業 :自動車産業の状況を踏まえ、顧客開拓を一層推進し、増収を計画。
精密部品事業 :26年度は、顧客の需要減により減収見込みのところ、27年度以降の新規製品立ち上げに注力しつつ生産効率向上に取り組み、業績回復を図る。
フィルタ事業 :マーケティング施策を強化し国内外でのさらなる顧客開拓を図り、増収を計画。

単位:(百万円)	2025年度 実績	2026年度 計画	対前期 増減率
金型事業	4,467	5,090	+13.9%
精密部品事業	4,244	3,658	▲13.8%
フィルタ事業	2,280	2,452	+7.5%
連結計	10,992	11,200	+1.9%

- 1) 事業紹介
- 2) 2025年度 決算概要
- 3) 2025年度 通期業績予想
- 4) 中期経営戦略の進捗**
- 5) 配当について



CHANGE

二チノバージョン 2026

CHANGE ニチノベーション2026

創業の精神

V 「vitality」を持つこと
 S 「specialty」を持つこと
 O 「originality」を持つこと
 P 「passion」を持つこと

01

CHANGE

VSOP精神での顧客価値創造

- 事業の成長と収益力強化
- 新事業の創出とグローバル企業への進化

02

CHANGE

社員が輝き続ける会社づくり

- 社員の成長、会社の成長を喜ぶ相互関係の構築
- 社員が誇れる企業への成長

03

CHANGE

持続可能な社会への貢献

- 社会から必要とされ、選ばれる企業へ
- 次世代社会への貢献

CHANGE～ニチノバージョン2026～ 3つの軸で施策を実行

CHANGE① VSOP精神での顧客価値創造

- 事業の成長と収益力強化
- 新事業創出とグローバル企業への進化

- ・組織再編実施
金型事業と精密部品事業創設
- ・大手完成車メーカー様と「鍛造DX(センシング)」の実用化へ協力合意
- ・精密鍛造領域以外の探索実践
- ・タイ連結子会社2社統合実施
- ・インド合併会社設立

CHANGE② 社員が輝き続ける会社づくり

- 社員の成長・会社の成長
相互関係の構築
- 社員が誇れる企業への成長

- ・新人事制度の導入
- ・社員のスキルアップ支援
(研修・教育の充実)
- ・社員イベントの開催
- ・健康経営の推進
「健康経営優良法人」
認証取得
- ・ワークスマートデーの導入

CHANGE③ 持続可能な社会への貢献

- 社会から必要とされ選ばれる企業へ
- 次世代社会への貢献

- ・太陽光発電の導入
- ・製品寿命伸長の開発実施
- ・「パートナーシップ構築宣言」を公表
- ・地域イベントへの協賛や「少年野球教室」の開催
- ・サステナビリティ活動の推進
ISO14001認証を取得

～2025年度 土台づくりと攻め開始

2026年度～ 飛躍に向けた前進

守り

攻め

■ 業務効率化

- ・生産作業の見える化
- ・AIデータプラットフォーム導入による
図面共有プロセスの標準化と効率化

■ 人的資本経営

- ・新人事制度導入
- ・研修・自己啓発拡充
- ・健康経営優良法人認定
- ・ワークスマートデー導入

■ 持続可能な社会への対応

- ・宇治田原工場で太陽光発電導入
- ・ISO14001認証取得

■ 事業再編・再構築

- ・ネットシェイプ事業、アッセンブリ事業
から金型事業、精密部品事業へ再編
- ・タイ連結子会社2社完全子会社化・統合

■ グローバル戦略実践

- ・インド合弁会社設立

攻め

■ シナジー・新領域への展開

- ・センシング実用化開発推進(鍛造DX)
- ・半導体封止金型、樹脂金型参入
- ・バッテリー関連製品参入
- ・フィルタ・精密部品シナジー
- ・航空宇宙分野の鍛造品
- ・鍛造コンサルサービス

■ グローバル戦略実践

- ・タイ拠点シナジー最大化
- ・インド合弁会社本格稼働

■ ブランディング強化

- ・Webマーケティング・SNS

■ AI、DX活用

- ・培ってきた技術の資産化
- ・DX投資の拡大、業務改革

■ ビジネス体質強化

- ・選択と集中
- ・キャッシュを意識した経営

守り

インド ～合併会社設立による販路拡大と価値創出～

- インドの大手製造メーカーと合併会社を設立し、インド市場での事業基盤を構築。
- 既存事業の強化と共に、成長市場・成長領域への展開を視野。



成長市場への投資
アジア地域への販路拡大



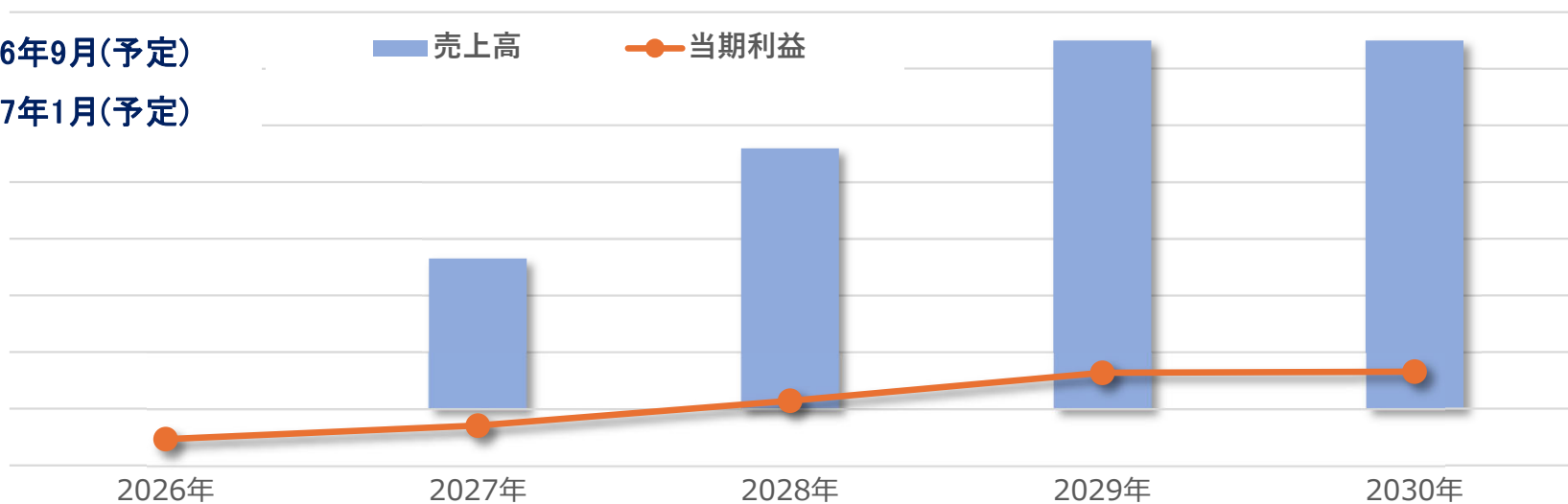
“ニチダイ”ブランドの力
精密金型の専門技術

2026年2月25日 Nichidai Sansera Private Limited 設立

■ 今後の見込み

立上げ2年で基盤固め、3年目に黒字化。5年目で累損解消。

- 工場完成: 2026年9月(予定)
- 生産開始: 2027年1月(予定)



- 1) 事業紹介
- 2) 2025年度 決算概要
- 3) 2026年度 通期業績 予想
- 4) 中期経営戦略の進捗
- 5) 配当について

26年3月期の期末配当は、3月25日プレスリリースの通り、1株あたり2円を予定。
27年3月期の配当については、中間期2円、期末4円の合計6円を予定。

(単位:円銭)

会計年度	中間期	期末	年間
24年3月期	4.00	2.00	6.00
25年3月期	2.00	4.00	6.00
26年3月期 (期初計画)	2.00	4.00	6.00
26年3月期 (修正計画)(26年3月発表)	2.00	(予定) 2.00	(予定) 4.00
27年3月期 (計画)	2.00	4.00	6.00

※1 当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要施策と位置づけ、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

- 本資料は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。
- 従いまして、様々な不確定要素が内在しており、結果的には実績が見通しと異なる場合があります。

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

IR窓口 : 経営企画部
Tel : 0774-62-3481
Fax : 0774-62-3469
E-mail : ir@nichidai.co.jp